

認定こども園せんだい幼稚園 園長 田原 慎也

好奇心や積極性を育む

幼稚園・こども園・保育所を取り巻く状況として、10年ほど前までは「いかに待機児童を解消するか」がメインテーマとして挙げられていましたが、今では「人口減少社会における持続可能な園作り」にテーマは置き換わっています。

人口を維持できる合計特殊出生率(15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの)が2.07と言われていましたが、令和3年では1.30(鹿児島県は全国で第2位ではありましたがそれでも1.65)という結果になりました。出生数が少なくなる→そもそも子どもを産む可能性がある人の人口が少なくなっているのですからさらに出生数が少なくなる…という負のスパイラルからはどうあがいても抜け出せない状況です。

今の子供たちがちょうど社会で活躍しているであろう2060年(38年後)には人口の約2.6人に1人が65歳以上、約4人に1人が75歳以上の社会になるという推計(国立社会保障・人口問題研究所より)となっており、今とは違う社会の中を生きていくスキルだけでなく、未知のことにも好奇心を持って取り組んでいくような力強さやしなやかさも必要だと感じます。

青少年を対象にした国際比較調査の結果から、日本の若者は世界の中でも自尊心が低いことが明らかになっています(設問例:自分自身に満足している、自分には長所がある、うまくいかかわからないことにも意欲的にも取り組む、など…)。

Cedep/ベネッセの共同調査によると、好奇心や積極性については3歳児期の時点ですでに一定の力があり、4歳児期にかけて少しずつ高まっていくという傾向が見られたようです。好奇心や積極性を育むためには、子どもたちが「やってみたい」「一緒にしたい」と感じたタイミングを逃さないことが大切です。ご飯の支度をしているときに「手伝いたい」と言われることは多々あるかと思いますが、「今日は忙しいから今度ね」と断って、その今度が永遠に来ることがないとせつかくの成長のチャンスを逃してしまいます。

忙しい毎日の中でできること・できないこととあるとは思いますが、毎日ではなくとも子どもたちのやりたい気持ちがいかされる場を作ったり、また園でも「やりたい」「面白そう」の気持ちが芽生えるような場を作ったりして、どんな時代であっても面白がれるような好奇心や積極性を育てていきたいと思っています。



【年長】夜まで遊ぼうデー!



【年中】オシロイバナで色水遊び



【年長】水流し遊び(工夫・試行錯誤)



【2~5歳児】9月お誕生会



●ご家庭で楽しくお手伝いチャレンジ!!

前段の文章でもお手伝いについてふれましたが、お手伝いをしてもらう中でも言葉や思考力を育むようなやりとりをすると、子どもの発達にもより効果的です。発達段階に応じて、無理なく簡単なものからぜひ取り入れてみてください。

☆家族のお箸を出してみよう!

・お箸と一括りに言っても、ご家庭によっては同じ種類の箸を共用していたり、「これはお兄ちゃんのお箸」などそれぞれが使うものが定まっていたりする場合があります。「赤色がおじいちゃんのお箸で」と表現すれば色の概念形成にも繋がりますし、「一番長いのがおじいちゃんので、一番短いのが〇〇くんのお箸ね」と表現すれば、長短の比較の意識にも繋がっていきます。箸の柄が同じの場合は、「お箸を〇本出してくれる?」と数への意識付けをすることもいいかと思います。

・まずは出してあるお箸の中から「〇〇君のお箸はどれかな?」と自分の物を選ぶようなことから始めてもいいと思います。家族全員のお箸がわかるようになったら、それぞれが食べる場所にお箸を並べてもらってもいいでしょう。「今日はおじいちゃんと〇〇くんのお箸を出してくれる?」などと、バリエーションを変えてみながらゲーム的に取り組んでみると、お話をしっかりと聞く態度や状況に合わせた行動を取る力も育っていきます。

☆みんなにお茶(飲み物)を入れてあげよう!

・お茶の容器(キーパーややかんなど)からコップに飲み物を注ぐのも簡単ではありません。目と手の協応がうまくいかないと飲み物もこぼれてしまいます。できそудなという時期を見極めてぜひチャレンジしてみてください。お風呂の中でジュース屋さんごっことして、おもちゃなどを使って注ぎ遊びをしてみるのもよいかもしれません。

・注ぐことが上手になってきたら、「おねえちゃんはのどが渇いてないみたいだから半分くらいにしてね」「お父さんはたっぷり」など、あえて量にも触れながらお手伝いしてもらいましょう。量を表す形容詞もさまざまです。そして、人によって「たくさん」や「少し」の意味合いが異なります。そうしたやりとりが言葉のバリエーション、量への意識、また、同じ言葉でも人によって意味合いが変わること ⇒ 相手の立場に立って考えようとする事への芽生えにも繋がります。